



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月2日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東
コード番号 4042 URL <https://www.tosoh.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 守
問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営管理室長 (氏名) 坂田 昌繁 (TEL) 03-6636-3713
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	252,862	5.1	19,816	45.6	27,359	23.1	16,232	22.7
2024年3月期第1四半期	240,638	△4.6	13,605	△55.1	22,232	△49.0	13,228	△53.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 24,869百万円(32.8%) 2024年3月期第1四半期 18,727百万円(△44.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	50.98	50.97
2024年3月期第1四半期	41.56	41.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,313,074	867,787	61.2
2024年3月期	1,289,949	858,766	61.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 803,118百万円 2024年3月期 794,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	42.50	—	42.50	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	520,000	7.1	41,000	27.7	39,000	△12.1	23,000	△13.9	72.23
通期	1,090,000	8.4	100,000	25.2	98,000	2.2	59,000	2.9	185.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	325,080,956株	2024年3月期	325,080,956株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	6,669,051株	2024年3月期	6,667,250株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	318,412,794株	2024年3月期1Q	318,289,058株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項等は、添付資料の4ページをご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	P. 4
(4) 研究開発費に関する説明	P. 4
(5) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 11
3. 補足情報	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)の世界経済は、主要国におけるこれまでの利上げの影響から減速しつつも底堅く推移しておりますが、不動産市況の低調が続く中国国内需要やインフレ再燃リスクが懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような情勢下、当社グループの連結業績については、売上高は、円安進行やナフサ価格上昇に伴い販売価格が上昇したことに加え、南陽事業所の定期修繕差異に伴う生産量の増加により販売数量も増加したことから、2,529億円と前年同期に比べ122億円(5.1%)の増収となりました。営業利益は、販売価格上昇の影響がナフサ等の原燃料高の影響を上回ったことによる交易条件の改善に加え、在庫受払差の改善やエンジニアリング事業の売上拡大効果により、198億円と前年同期に比べ62億円(45.6%)の増益となりました。経常利益は、円安進行に伴う為替差益を計上し、274億円と前年同期に比べ51億円(23.1%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、162億円と前年同期に比べ30億円(22.7%)の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

石油化学事業

エチレン、プロピレン及びキュメンは、四日市事業所エチレンプラント等の定修年による生産量減少に伴い、出荷数量が減少しました。また、ナフサ価格の上昇により、エチレン及びプロピレンの販売価格は上昇しました。為替及び海外市況上昇の影響を受け、キュメンの販売価格は上昇しました。

ポリエチレン樹脂の内需は、幅広い業界・用途で需要が回復し始めており、出荷数量が増加しました。また、原料ナフサの上昇による値上げを実施したため販売価格は上昇しました。一方、輸出はEVA樹脂を中心に海外市況が悪化しているため出荷数量が減少しました。クロロプレングムは、需要が回復し始めており出荷数量が増加しましたが、輸出価格は市況低迷により下落しました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ8億円(1.7%)増加し505億円となり、営業利益は、クロロプレングムの販売数量増加等により、前年同期に比べ4億円(12.5%)増加し33億円となりました。

クロル・アルカリ事業

苛性ソーダは、生産量の増加に伴い出荷が増加しました。国内販売価格については緩やかに下落し、海外市況の上昇並びに円安により輸出価格は上昇しました。塩化ビニルモノマーは、生産量の増加に伴い出荷が増加しました。塩化ビニル樹脂は、国外出荷が増加しました。また、円安により塩ビ製品の海外販売価格は上昇しました。

セメントは、需要低調により国内出荷が減少しました。

ジフェニルメタンジイソシアネート(MDI)は、出荷が減少しましたが、為替の影響により販売価格は上昇しました。ヘキサメチレンジイソシアネート(HDI)系硬化剤は、市中在庫の減少と拡販により出荷が増加しましたが、世界的な需要低迷を背景に市況が下落し販売価格は下落しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ89億円(10.8%)増加し917億円となり、営業利益は、在庫受払差の改善や為替の影響による交易条件の改善により、前年同期に比べ48億円増加し13億円となりました。

機能商品事業

エチレンアミンは、アジア地域を中心に需要が回復し出荷が増加しましたが、海外市況の下落により販売価格は下落しました。

計測関連商品は、米国向けで液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少しましたが、欧州向けで出荷が増加しました。診断関連商品は、国内外で自動グリコヘモグロビン分析装置用の関連試薬の出荷が増加しました。

ハイシリカゼオライトは、需要回復により自動車用途を中心に出荷が増加しましたが、構成差等により販売価格は下落しました。ジルコニアは、装飾用途・歯科用途で出荷が減少しましたが、円安進行により販売価格は上昇しました。石英ガラスは、半導体需要の低調により出荷が減少しましたが、円安進行及び価格是正により販売価格は上昇しました。電解二酸化マンガンは、国内及びアジア地域での出荷が増加し、円安進行により販売価格は上昇しました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ4億円(0.6%)増加し664億円となり、営業利益は、為替の影響により交易条件が改善したものの、子会社における固定費増加や石英ガラスの出荷減少により、前年同期に比べ5億円(4.4%)減少し100億円となりました。

エンジニアリング事業

水処理エンジニアリング事業は、電子産業分野などを中心に前年までに受注した案件の工事が順調に進捗したことや、メンテナンスや設備保有型案件などのソリューションサービスも好調に推移したことから、売上高が増加しました。

建設子会社の売上高は増加しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ25億円(8.3%)増加し329億円となり、営業利益は前年同期に比べ15億円(47.0%)増加し47億円となりました。

その他事業

運送・倉庫、検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高は減少しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ5億円(4.2%)減少し113億円となり、営業利益は前年同期に比べ0億円(5.0%)減少し6億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産、有形固定資産、投資有価証券の増加等により、前期末に比べ231億円増加し1兆3,131億円となりました。

負債は、引当金、未払法人税等の減少等がありましたが、支払手形及び買掛金、長期借入金の増加等により、前期末に比べ141億円増加し4,453億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加等により、前期末に比べ90億円増加し8,678億円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

現金及び現金同等物は、前期末に比べ22億円減少し、1,468億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、230億円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益が増加したものの、売上債権、法人税等の支払額の増加等により資金が減少し、前年同期に比べ127億円収入が減少いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、259億円の支出となりました。設備投資による支出の増加等により、前年同期に比べ89億円支出が増加いたしました。

この結果、フリー・キャッシュ・フローは前年同期に比べ216億円支出が増加し、28億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、28億円の支出となりました。長期借入金の増加等により、前年同期に比べ67億円支出が減少いたしました。

(4) 研究開発費に関する説明

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は約56億円であります。

当第1四半期連結累計期間における研究開発活動の状況の重要な変更は次のとおりであります。

当社は、研究部門の連携強化とともに、社会課題や成長分野への取り組み、研究のデジタルトランスフォーメーション等に対して、研究部門全体で対応可能とすることを目的として、研究開発体制を再編いたしました。従来の7研究所体制を機能別組織に再編し、以下の体制としました。

- ・全研究部門を統括する研究本部を社長直轄の組織として新設
- ・研究本部の下に3つの機能別研究センター（先端融合研究センター、石化・高分子研究センター、機能材料研究センター）を新設
- ・現在の7研究所を6研究所に再編（次世代材料研究を新設する先端材料研究所に集約）し、3研究センターの下に設置
- ・研究企画部を研究企画管理部と改称し、MIセンターと共に研究本部の下に設置

また、高度専門職を志向する風土を社内に醸成し、高度な専門性を有する研究者の育成を促進するため、高度専門職制度を新設しました。

当社は、今後も研究部門の連携を強化していくとともに、高付加価値製品を生み出し続けていくことで、企業の持続的な成長と企業価値の向上を目指し、持続可能で豊かな社会の実現に向けて貢献していきます。

(5) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想については、第2四半期連結累計期間及び通期ともに、2024年5月13日に公表した予想値からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	149,812	149,907
受取手形、売掛金及び契約資産	294,812	302,013
商品及び製品	160,562	159,744
仕掛品	19,319	14,254
原材料及び貯蔵品	75,370	75,332
その他	56,089	58,862
貸倒引当金	△813	△804
流動資産合計	755,154	759,310
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	119,170	122,529
土地	68,173	68,391
その他（純額）	192,158	204,679
有形固定資産合計	379,501	395,599
無形固定資産		
投資その他の資産	10,527	10,615
投資有価証券	70,724	73,536
退職給付に係る資産	47,620	47,823
その他	26,909	26,663
貸倒引当金	△489	△474
投資その他の資産合計	144,765	147,548
固定資産合計	534,795	553,763
資産合計	1,289,949	1,313,074

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	122,149	131,205
短期借入金	145,265	147,767
未払法人税等	18,169	10,506
引当金	17,966	9,366
その他	55,211	59,604
流動負債合計	358,763	358,451
固定負債		
長期借入金	31,070	44,986
引当金	1,427	1,239
退職給付に係る負債	19,758	20,068
その他	20,162	20,541
固定負債合計	72,419	86,835
負債合計	431,182	445,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	44,358	44,357
利益剰余金	654,832	656,734
自己株式	△9,720	△9,724
株主資本合計	744,643	746,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,379	20,100
為替換算調整勘定	16,093	21,532
退職給付に係る調整累計額	15,399	14,944
その他の包括利益累計額合計	49,872	56,577
新株予約権	42	42
非支配株主持分	64,207	64,626
純資産合計	858,766	867,787
負債純資産合計	1,289,949	1,313,074

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	240,638	252,862
売上原価	190,775	194,138
売上総利益	49,863	58,724
販売費及び一般管理費	36,257	38,908
営業利益	13,605	19,816
営業外収益		
受取利息	166	215
受取配当金	843	692
為替差益	7,023	6,251
持分法による投資利益	524	624
その他	654	575
営業外収益合計	9,212	8,359
営業外費用		
支払利息	448	687
その他	137	129
営業外費用合計	586	817
経常利益	22,232	27,359
特別利益		
固定資産売却益	18	21
投資有価証券売却益	—	27
特別利益合計	18	48
特別損失		
固定資産売却損	76	64
固定資産除却損	577	723
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	654	788
税金等調整前四半期純利益	21,595	26,619
法人税等	7,445	9,106
四半期純利益	14,149	17,513
非支配株主に帰属する四半期純利益	921	1,281
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,228	16,232

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	14,149	17,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,766	1,804
繰延ヘッジ損益	7	—
為替換算調整勘定	1,875	5,777
退職給付に係る調整額	△311	△473
持分法適用会社に対する持分相当額	240	247
その他の包括利益合計	4,578	7,355
四半期包括利益	18,727	24,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,531	22,936
非支配株主に係る四半期包括利益	1,196	1,932

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,595	26,619
減価償却費	10,626	11,243
退職給付に係る資産負債の増減額	△1,130	△586
受取利息及び受取配当金	△1,010	△908
支払利息	448	687
為替差損益 (△は益)	△1,298	△1,043
持分法による投資損益 (△は益)	△524	△624
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	0
固定資産売却損益 (△は益)	58	42
固定資産除却損	577	723
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	13,638	△3,623
棚卸資産の増減額 (△は増加)	15,856	8,586
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,215	5,941
その他	△3,030	△9,029
小計	41,592	38,029
利息及び配当金の受取額	1,259	1,787
利息の支払額	△390	△638
法人税等の支払額	△6,711	△16,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,750	23,037
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△16,561	△23,106
固定資産の売却による収入	149	288
投資有価証券の取得による支出	△68	△327
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	82
貸付けによる支出	△51	△33
貸付金の回収による収入	86	77
その他	△570	△2,863
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,014	△25,881
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,996	949
長期借入れによる収入	136	14,928
長期借入金の返済による支出	△3,855	△2,538
配当金の支払額	△12,733	△14,334
非支配株主への配当金の支払額	△818	△1,506
その他	△242	△325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,516	△2,827
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,277	3,515
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,497	△2,156
現金及び現金同等物の期首残高	119,421	148,970
現金及び現金同等物の四半期末残高	130,919	146,814

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	49,693	82,801	66,028	30,352	11,763	240,638	—	240,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,824	11,921	5,113	4,014	15,748	61,623	△61,623	—
計	74,517	94,723	71,141	34,366	27,512	302,261	△61,623	240,638
セグメント利益 又は損失 (△)	2,934	△3,580	10,479	3,171	602	13,605	—	13,605

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処
理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	50,532	91,734	66,447	32,882	11,265	252,862	—	252,862
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38,730	11,549	5,202	5,842	16,211	77,536	△77,536	—
計	89,263	103,283	71,650	38,725	27,476	330,399	△77,536	252,862
セグメント利益	3,299	1,263	10,020	4,660	572	19,816	—	19,816

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処
理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

2024年度第1四半期連結決算概要

2024年8月2日
東ソー株式会社

(1) 業績

(単位:億円)

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増 減	2023年度	2024年度(予想)
売 上 高	2,406	2,529	122	10,056	10,900
営 業 利 益	136	198	62	798	1,000
経 常 利 益	222	274	51	959	980
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	132	162	30	573	590
1株当たり四半期(当期)純利益	41円56銭	50円98銭	9円42銭	180円07銭	185円29銭

(2) 指標

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増 減	2023年度	2024年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	137.5	155.9	18.4	144.6	145.0
為替[TTM期中平均](円/EUR)	149.6	167.9	18.3	156.8	158.0
国産ナフサ価格(円/KL)	67,500	78,800	11,300	69,100	75,000

(3) 事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	497	505	8	△ 39	48	-	-
	営業利益	29	33	4	7	-	△ 1	△ 2
クロル・アルカリ	売上高	828	917	89	73	17	-	-
	営業利益	△ 36	13	48	△ 1	-	9	40
機能商品	売上高	660	664	4	7	△ 3	-	-
	営業利益	105	100	△ 5	△ 2	-	20	△ 22
エンジニアリング	売上高	304	329	25	18	7	-	-
	営業利益	32	47	15	15	-	0	0
その他	売上高	118	113	△ 5	△ 5	0	-	-
	営業利益	6	6	0	△ 1	-	0	0
合 計	売上高	2,406	2,529	122	54	68	-	-
	営業利益	136	198	62	18	-	28	16

(注)億円未満は四捨五入